

臨床心理士の現状

2011年10月19日(水)

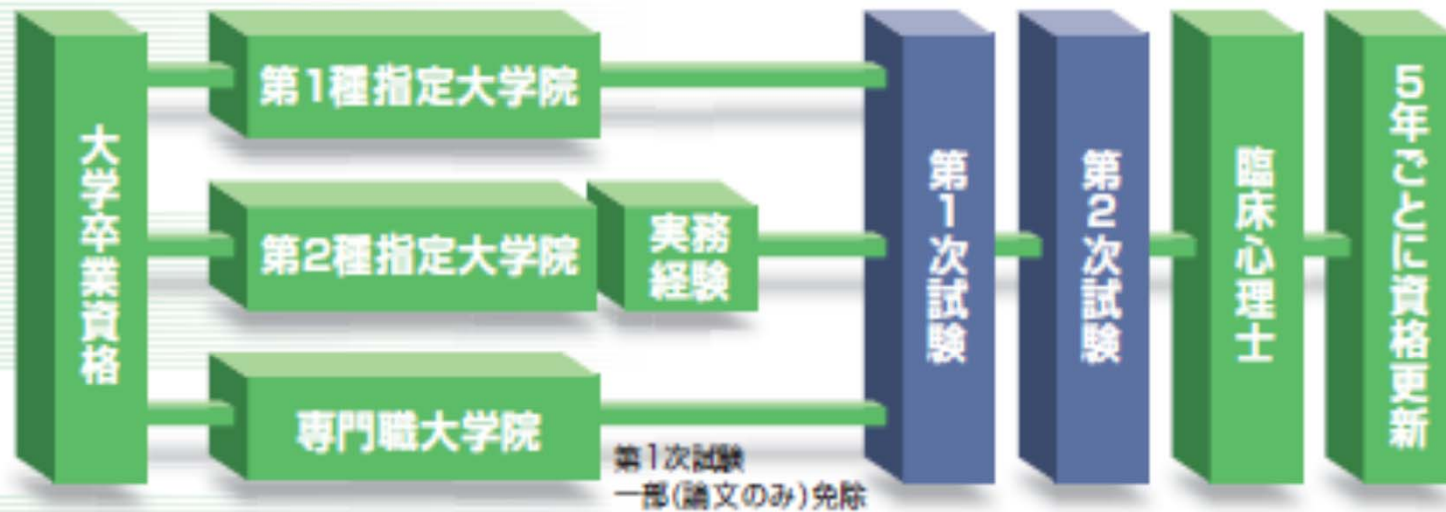
村瀬 嘉代子(日本臨床心理士会、北翔大学大学院)

1. 臨床心理士の養成過程

臨床心理士養成課程

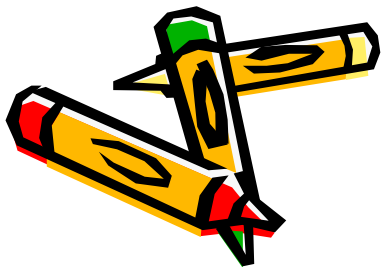


臨床心理士養成の仕組み



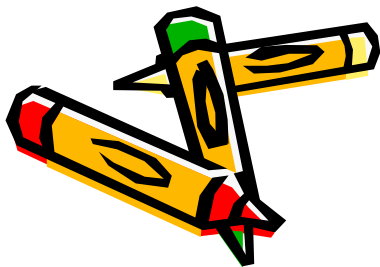
大学院(修士課程) 履修カリキュラム

- 必修科目・単位：臨床心理学特論(4)、臨床心理面接特論(4)、臨床心理査定演習(4)、臨床心理基礎実習(2)、臨床心理実習(2)
- 選択必修科目群：各群から2単位以上、計26単位以上 【A群】心理学研究法特論、心理統計法特論、臨床心理学研究法特論 【B群】人格心理学特論、発達心理学特論、学習心理学特論、認知心理学特論、比較行動学特論、教育心理学特論



大学院(修士課程) 履修カリキュラムーつづき

- ・【C群】社会心理学特論、人間関係学特論、社会病理学特論、家族心理学特論、犯罪心理学特論、臨床心理関連行政特論 【D群】精神医学特論、心身医学特論、神経生理学特論、老年心理学特論、障害者(児)心理学特論、精神薬理学特論 【E群】投映法特論、心理療法特論、学校心理学特論、グループ・アプローチ特論、臨床心理地域援助特論



臨床心理士試験と合格率

- 一次試験(筆記試験＋論文試験)
- 二次試験(口述面接試験)

- 平成22年度
受験者数2,607名、合格者数1,598名
合格率61.3%

臨床心理士教育・研修規定

- 5年間で、3群以上にわたって計15ポイント以上を取得していなければならない。
- 全部で6群あり、概略は以下のとおり。
 - (1) (財)日本臨床心理士資格認定協会による「臨床心理士のための研修会」「心の健康会議」への参加
 - (2) 各臨床心理士会が主催する研修会への参加
 - (3) 認められた関連学会での口頭発表など
 - (4) 認められた臨床心理学に関するWS等への参加
 - (5) 認められたスーパーバイザー経験
 - (6) 臨床心理学関係の著書の出版

2. 臨床心理士の現状

日本臨床心理士会とは

- 会員数は17,171名（2011年4月1日現在）
- 北海道から沖縄まで各都道府県に臨床心理士会を有し、全国組織として（社）日本臨床心理士会がある。
- 地域の一般市民向けの無料講演会・相談会など、公益性の高い活動にも力を注いでいる。
- 日本で医療に勤務する臨床心理職者の大半は、この会の会員である。

日本臨床心理士会 会員の動向調査(2007)

- 3年に一度の全国大規模調査
- その5回目に当たる

調査の概要

対象

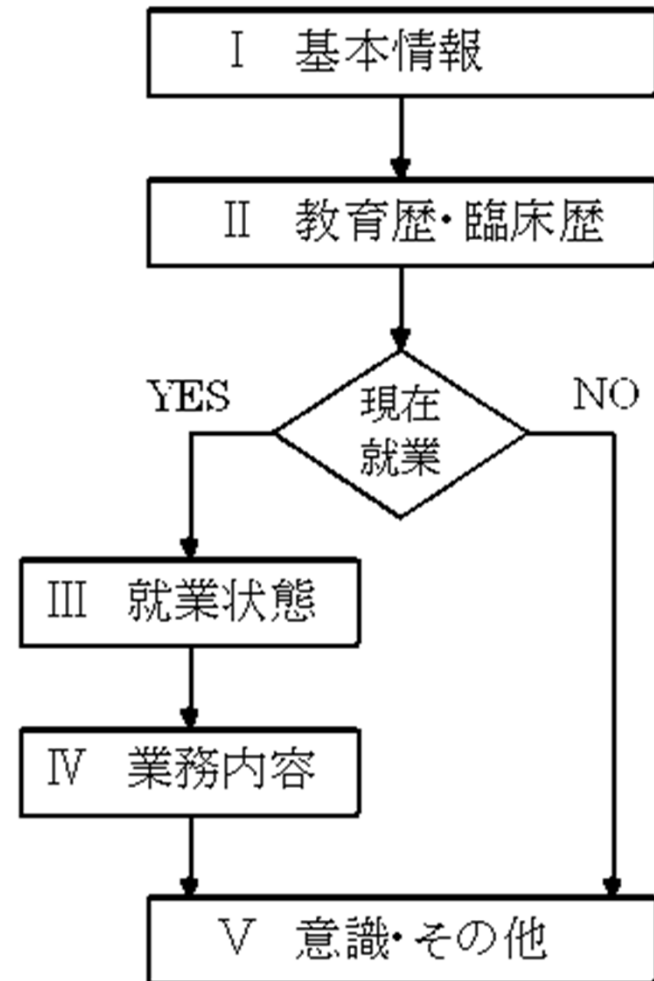
- 2007年7月1日の時点で日本臨床心理士会の会員であった臨床心理士 14,661人

期間

- 2007年8月から10月にかけて実施

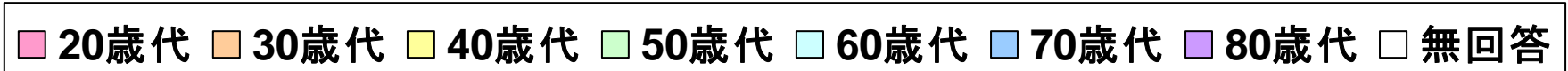
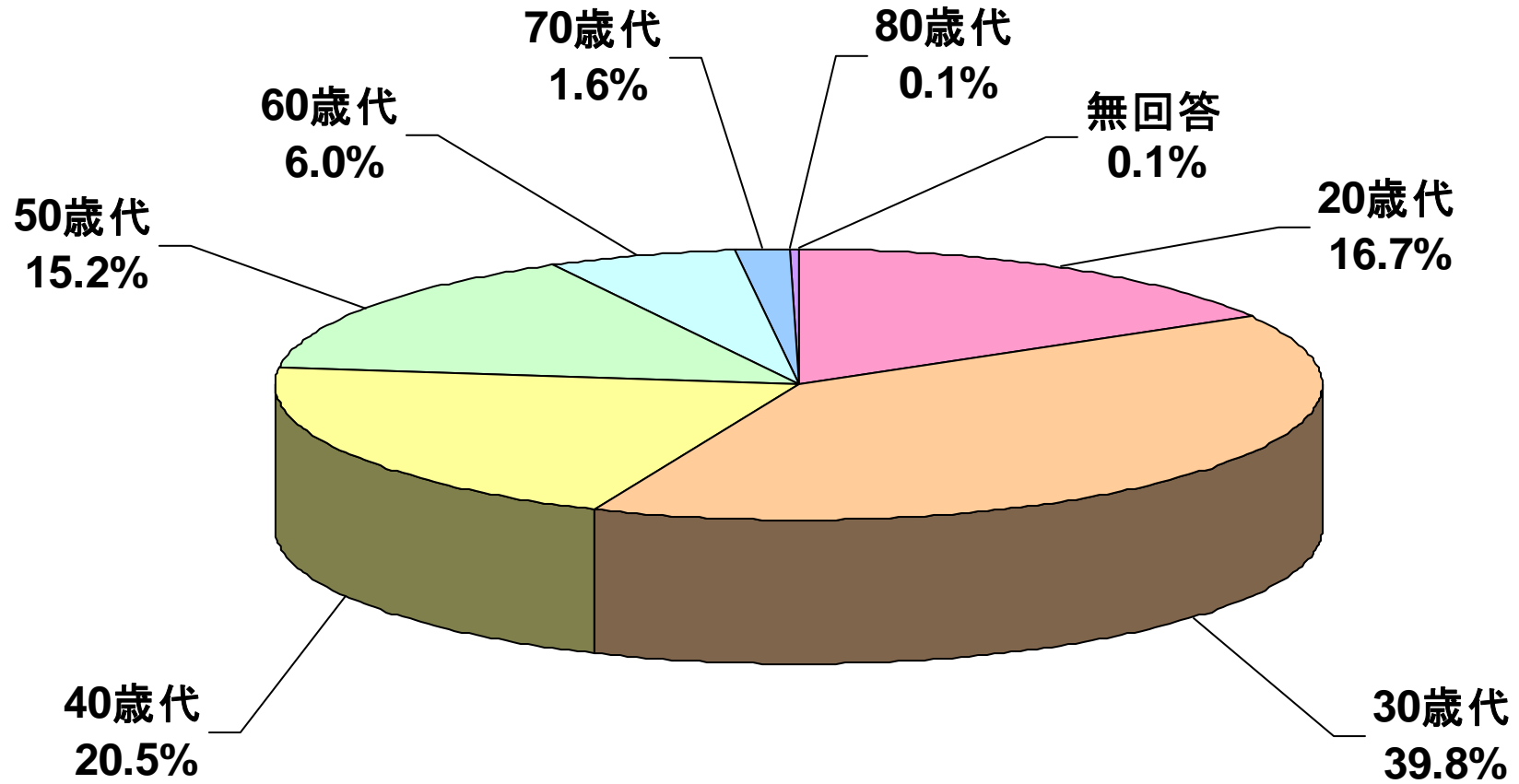
回収数・率

- 10,157人から回収
- 回収率は69.3%

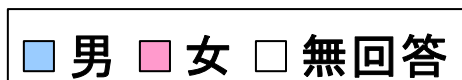
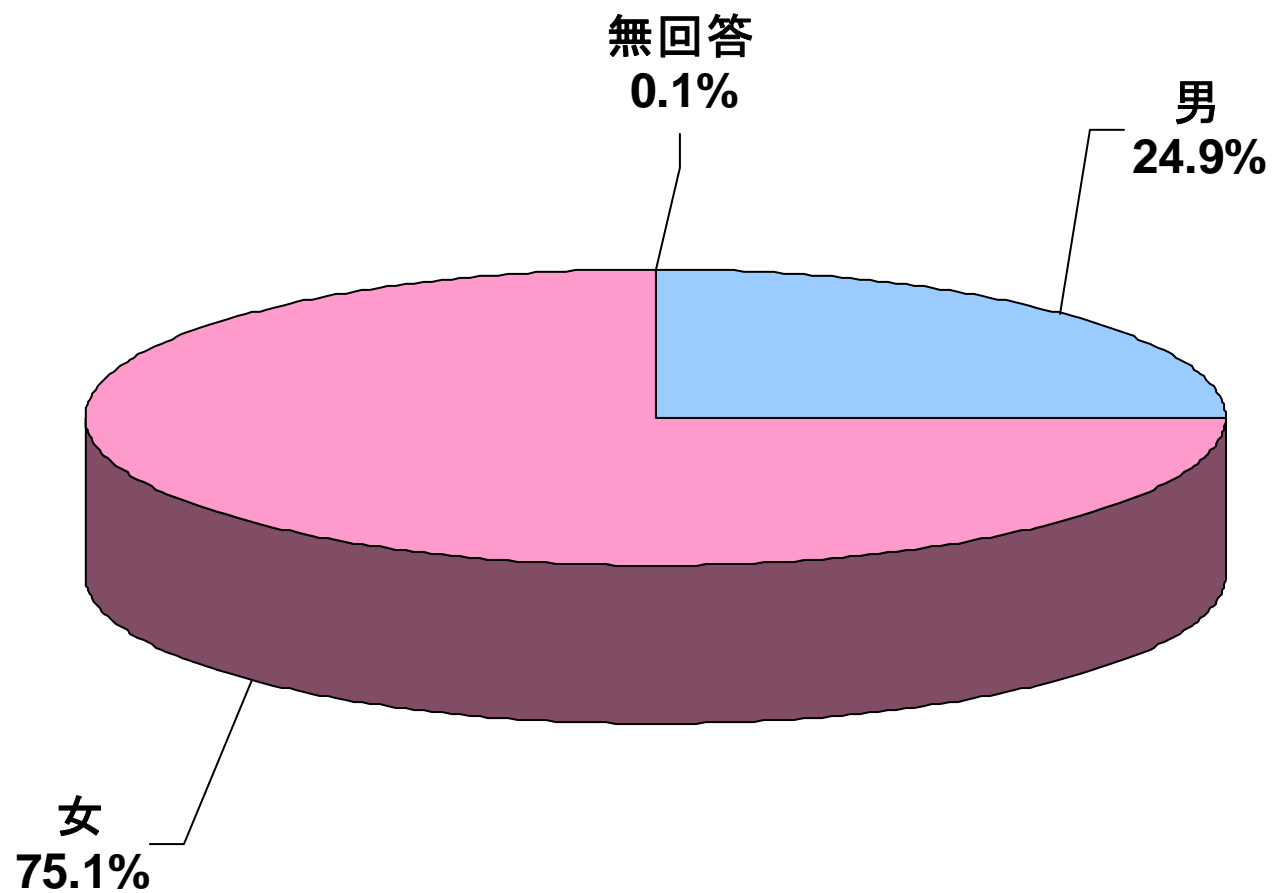


調査票への回答の流れ

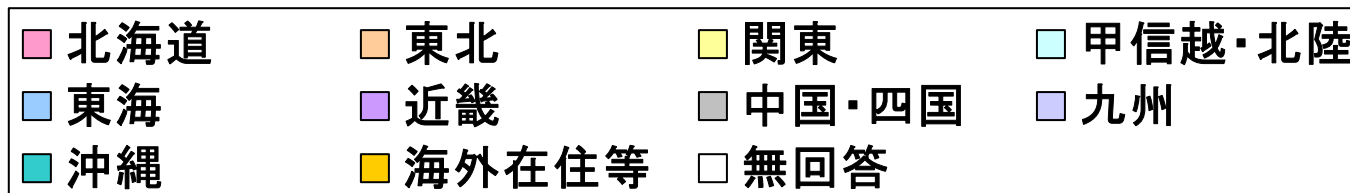
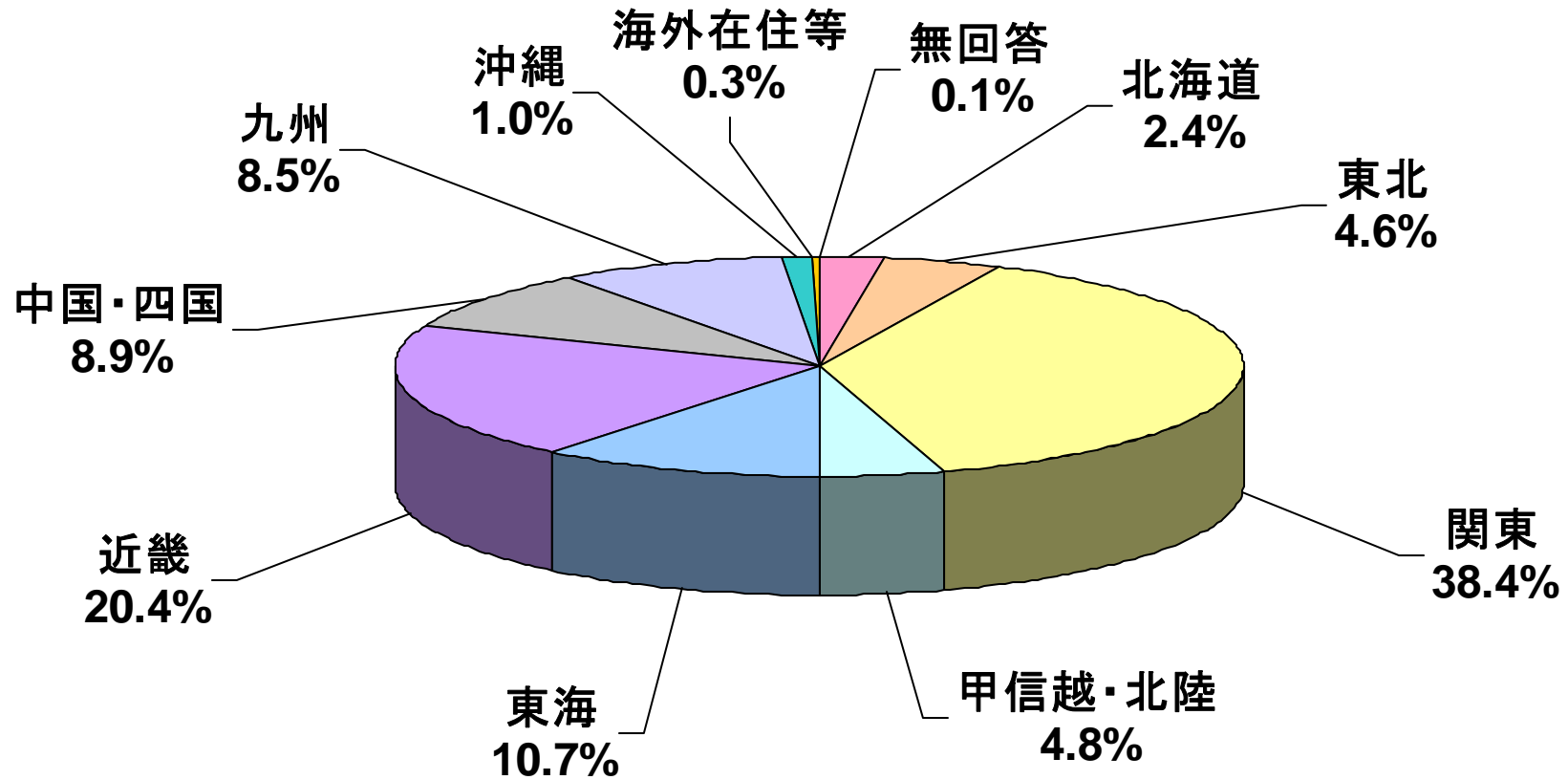
年 齡



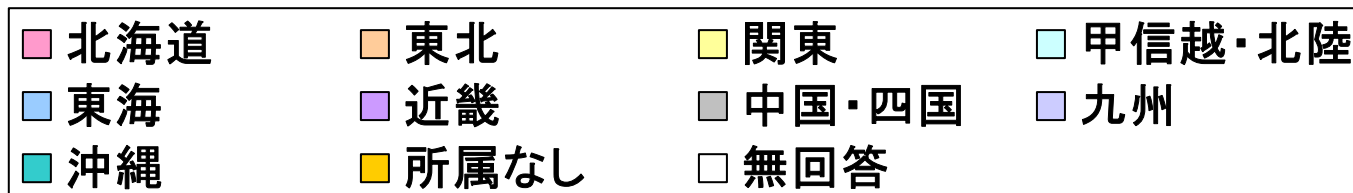
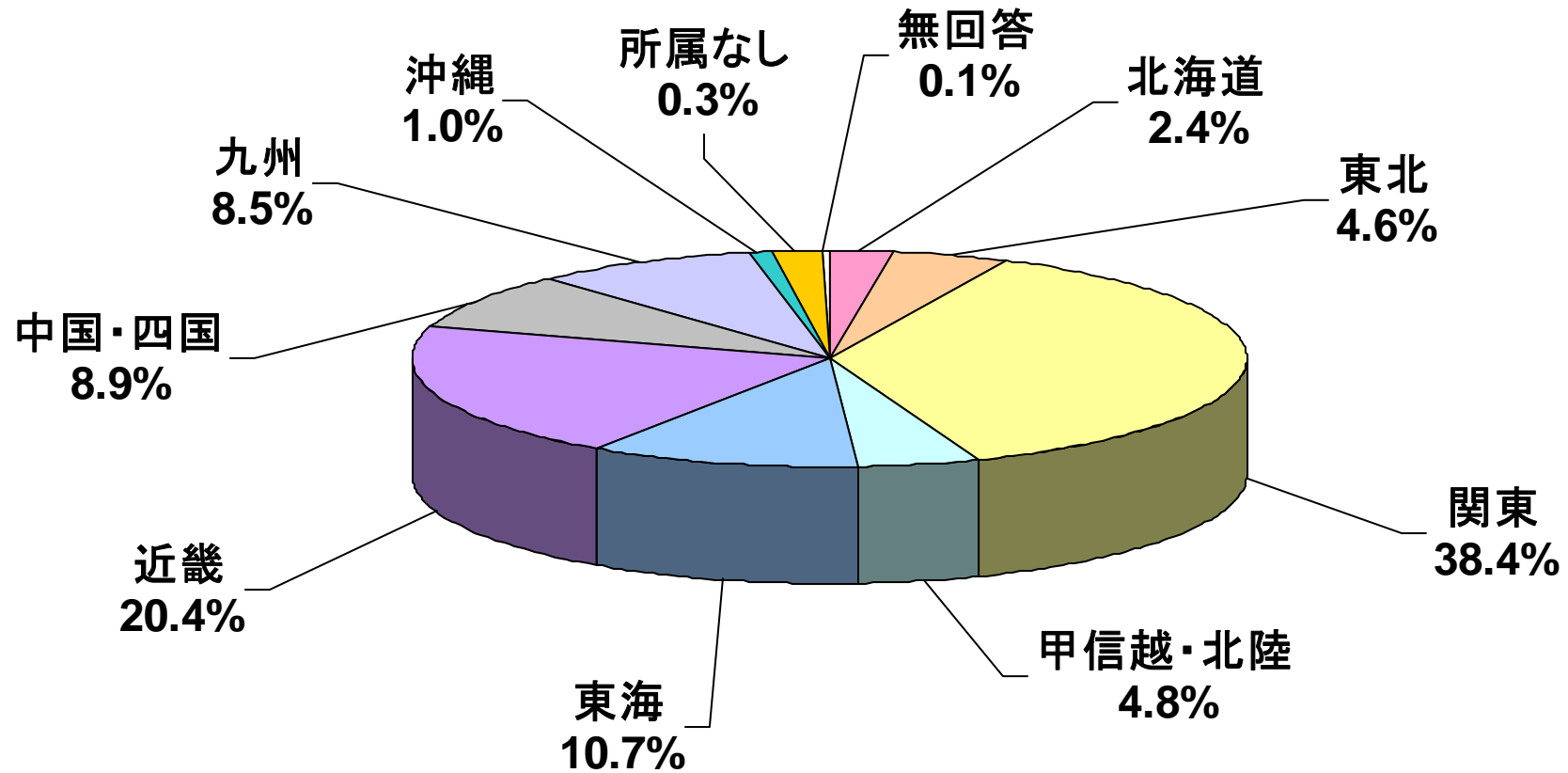
性別



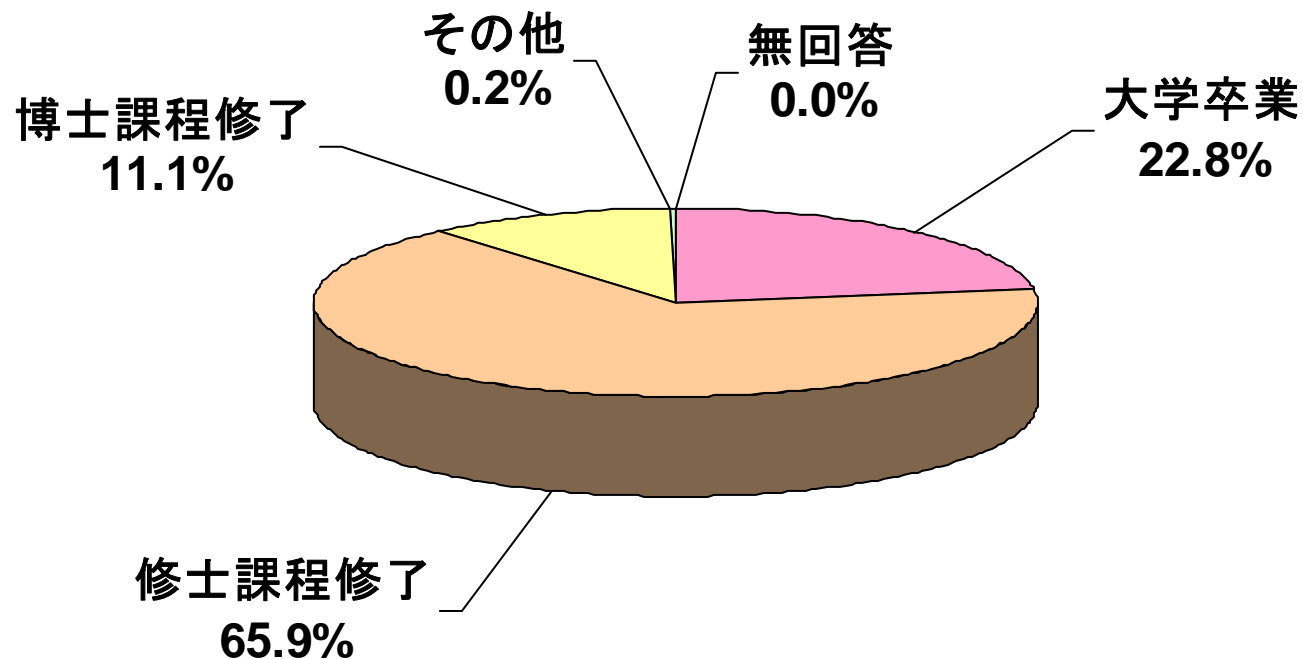
現住所



主たる所属県士会

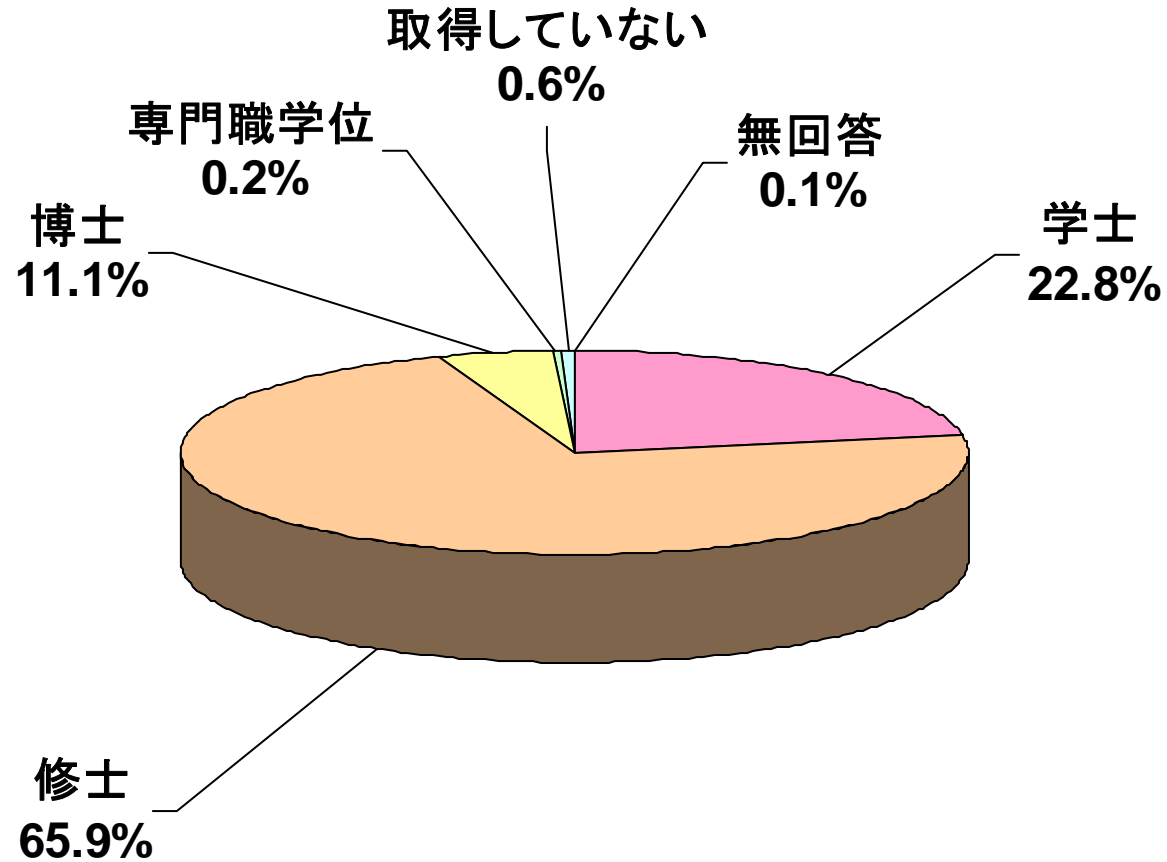


最終学歴



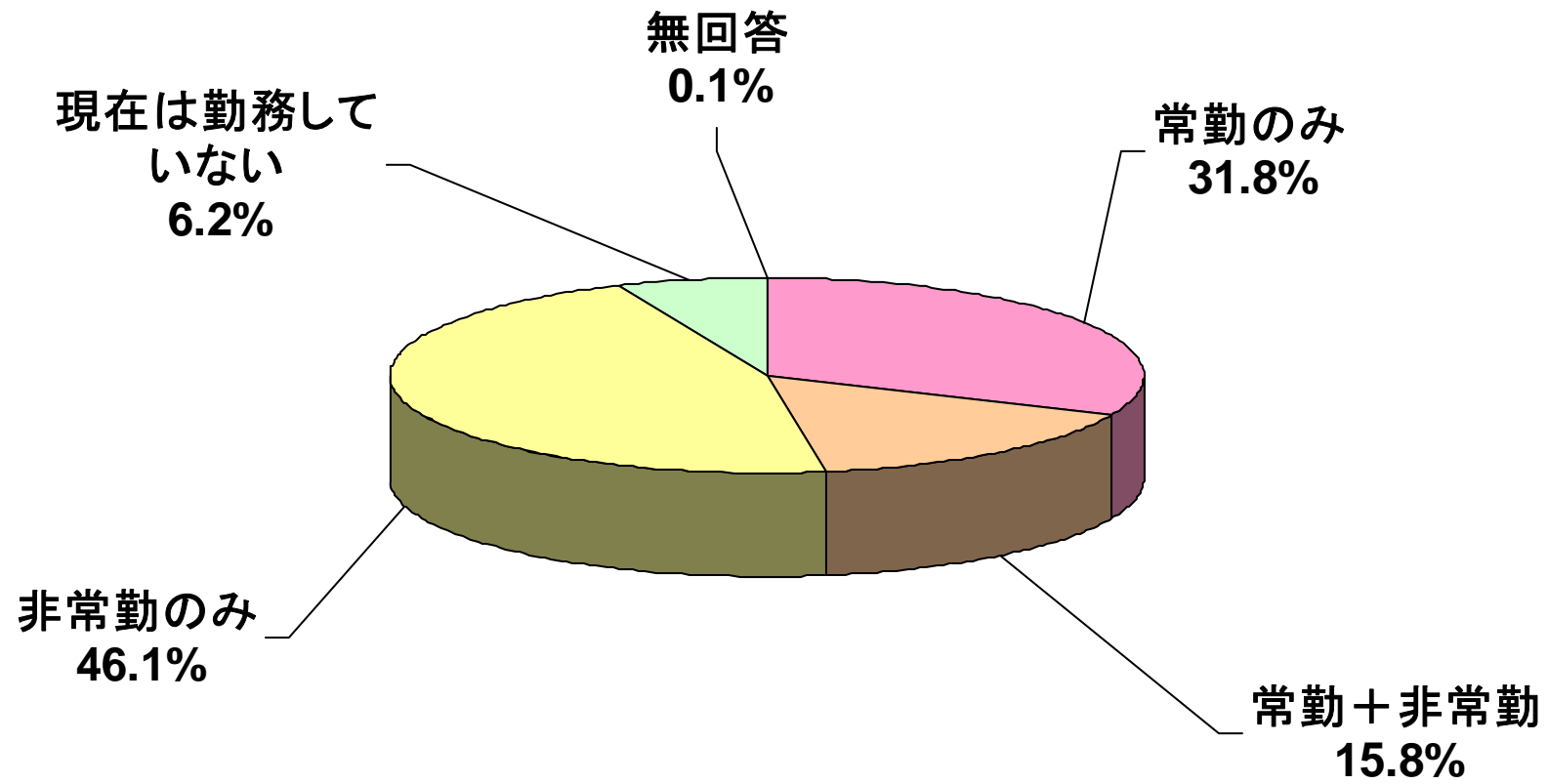
- 大学卒業(4年制大学)
- 修士課程修了(6年制大学卒業, 博士課程中退)
- 博士課程修了(博士課程満期退学を含む)
- その他(専門学校, 短大卒業など)
- 無回答

最終学位



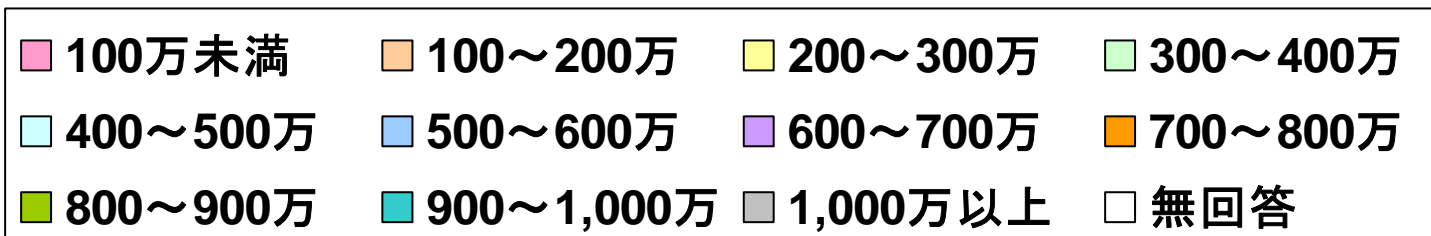
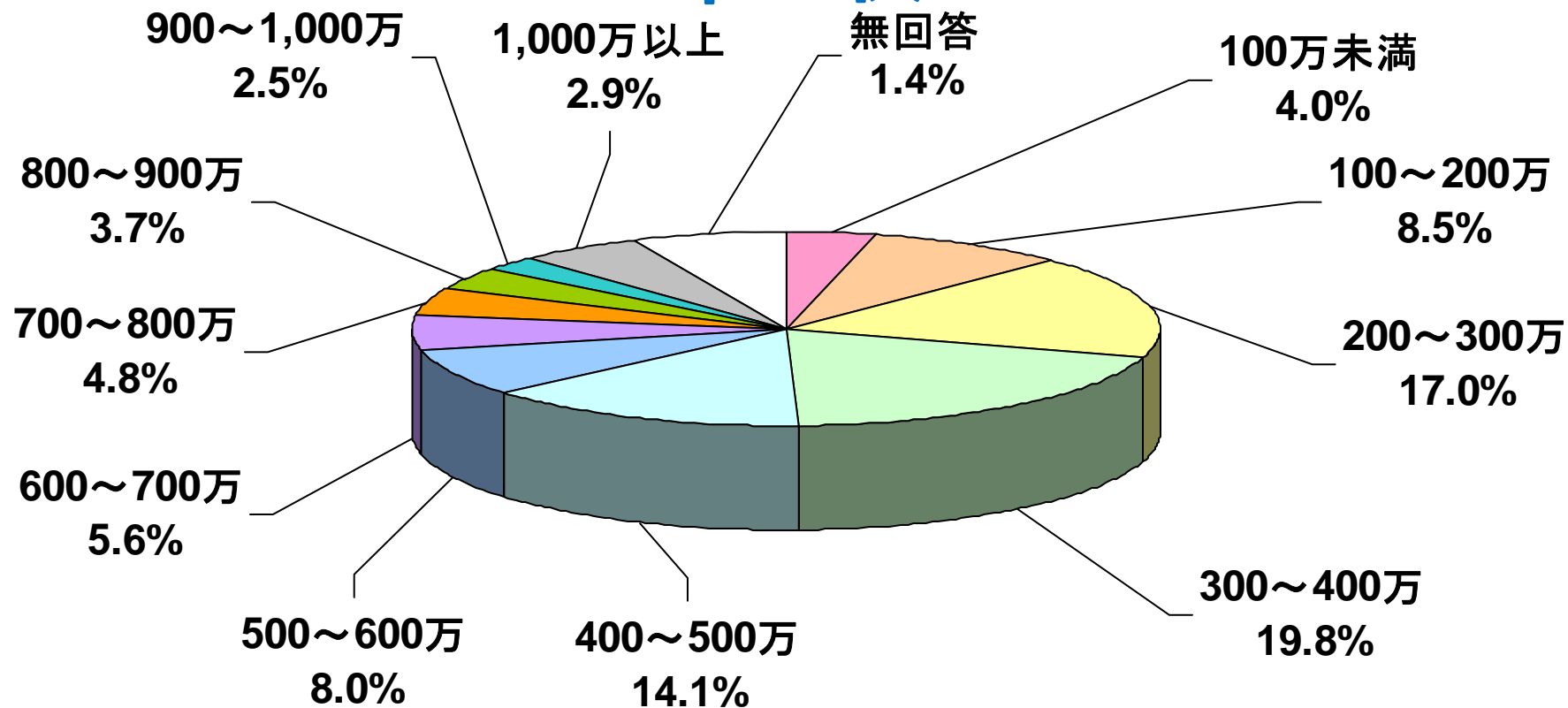
■ 学士 ■ 修士 ■ 博士 ■ 専門職学位 ■ 取得していない ■ 無回答

現在の就業形態



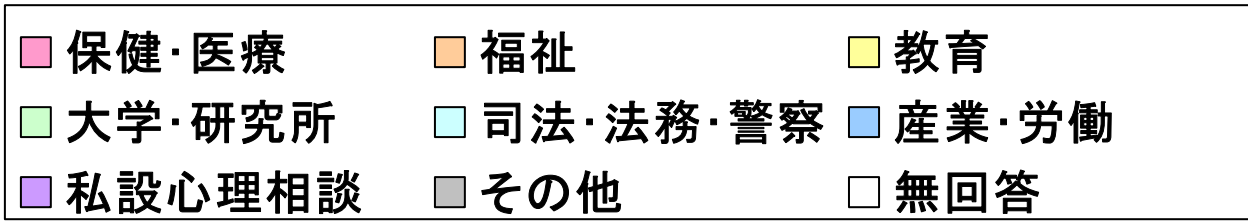
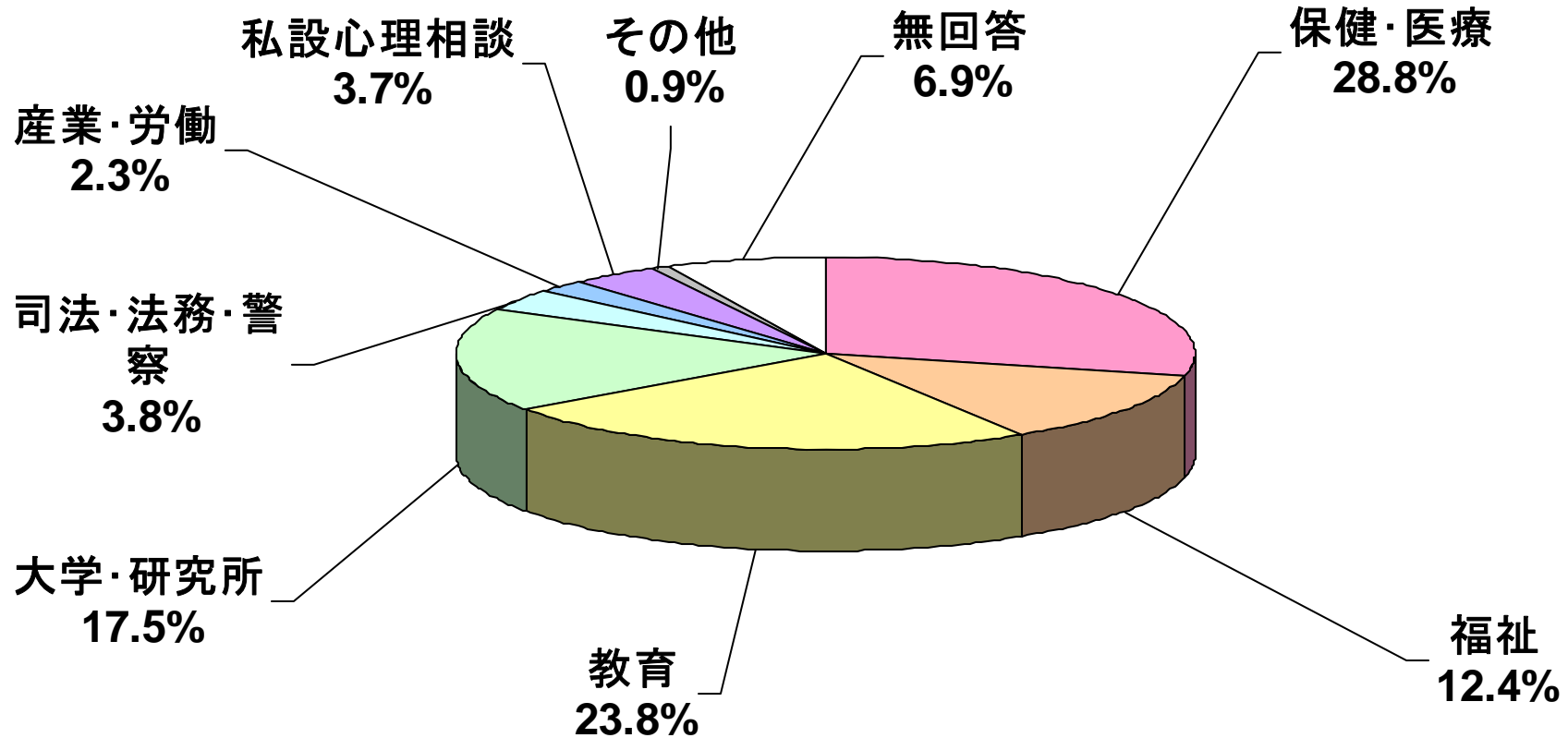
■ 常勤のみ ■ 常勤+非常勤 ■ 非常勤のみ ■ 現在は勤務していない □ 無回答

年収

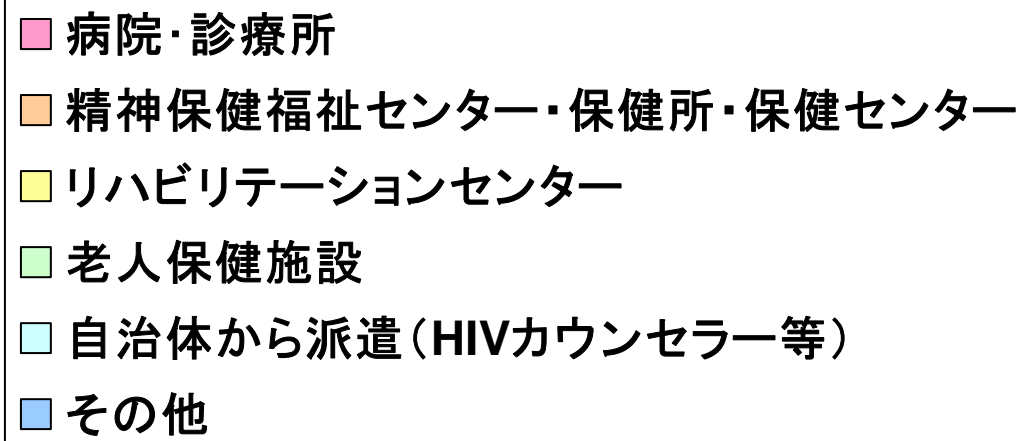
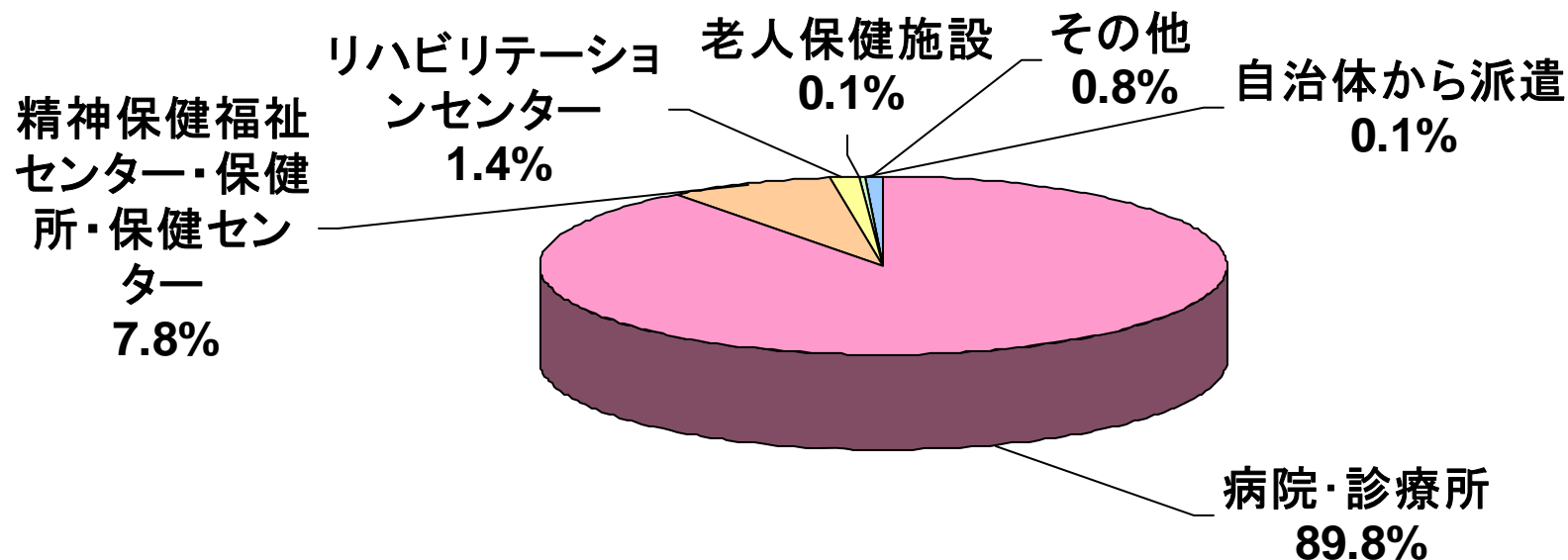


※ この統計は常勤、非常勤等の勤務形態、勤務時間に関わらず作成したものであり、常勤臨床心理士のみの年収を統計化したものではない。

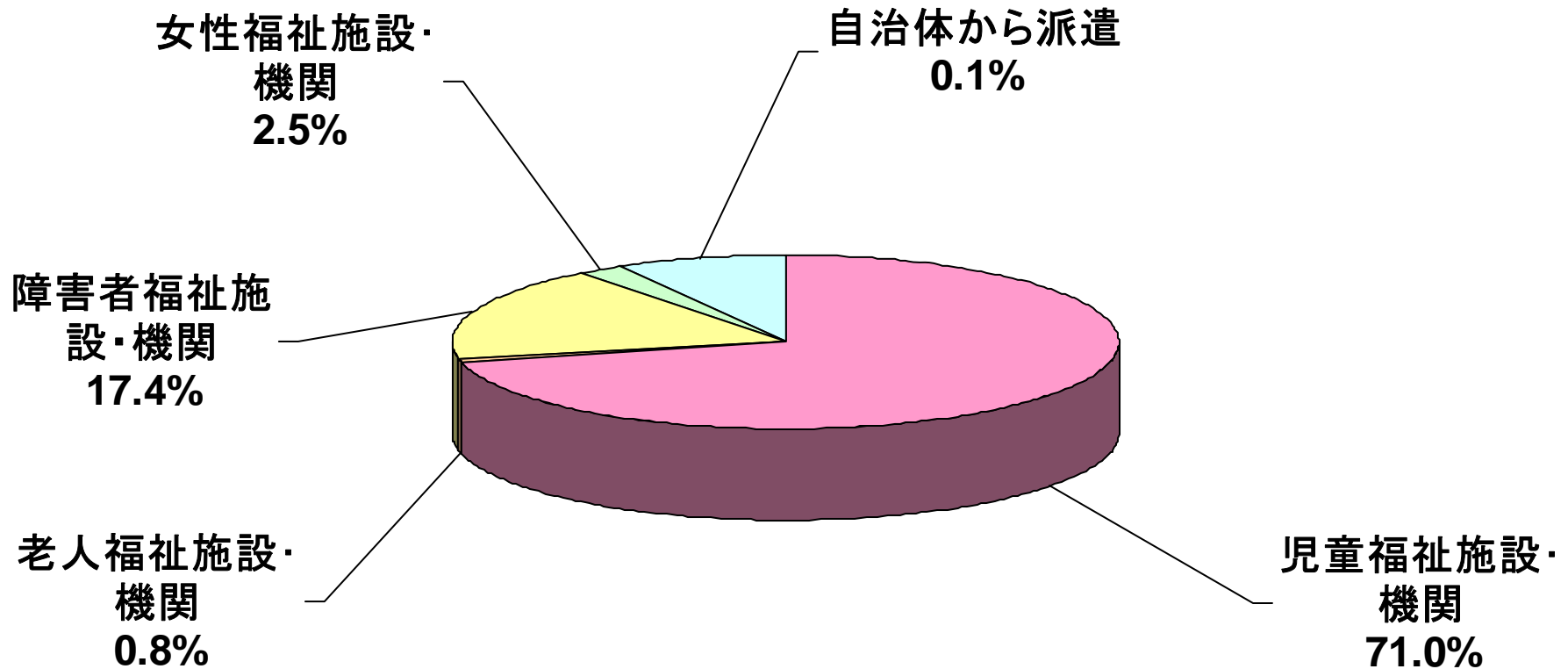
主たる勤務領域



主たる勤務機関：医療・保健領域

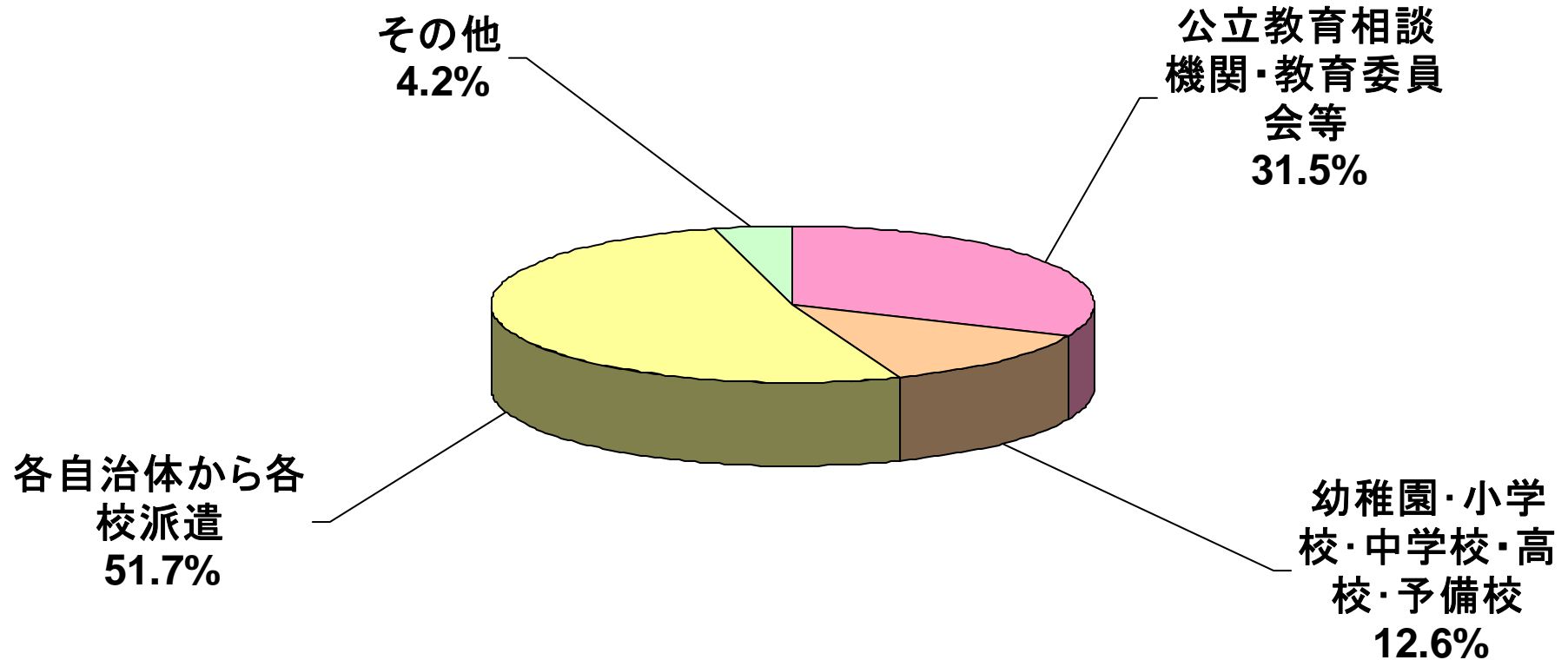


主たる勤務機関：福祉領域



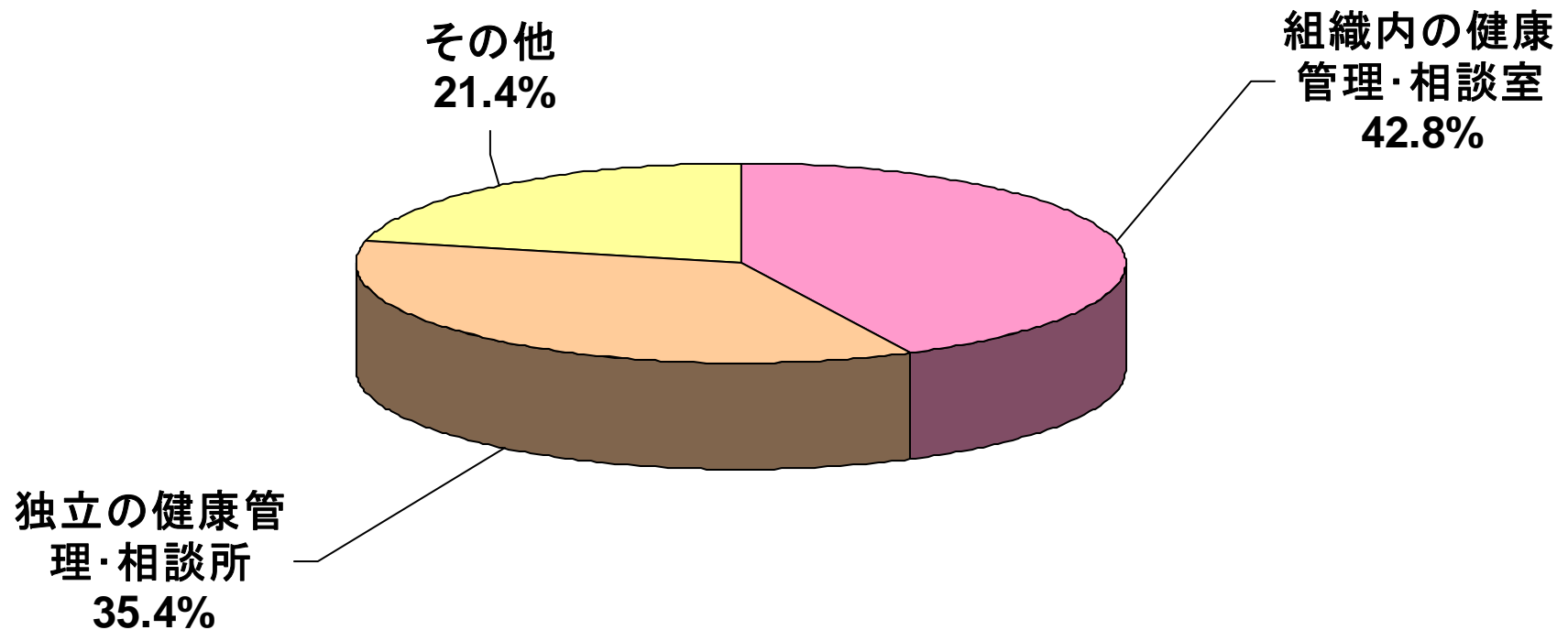
- 児童福祉施設・機関(含. 児童相談所)
- 障害者福祉施設・機関
- その他
- 老人福祉施設・機関
- 女性福祉施設・機関

主たる勤務機関：教育領域



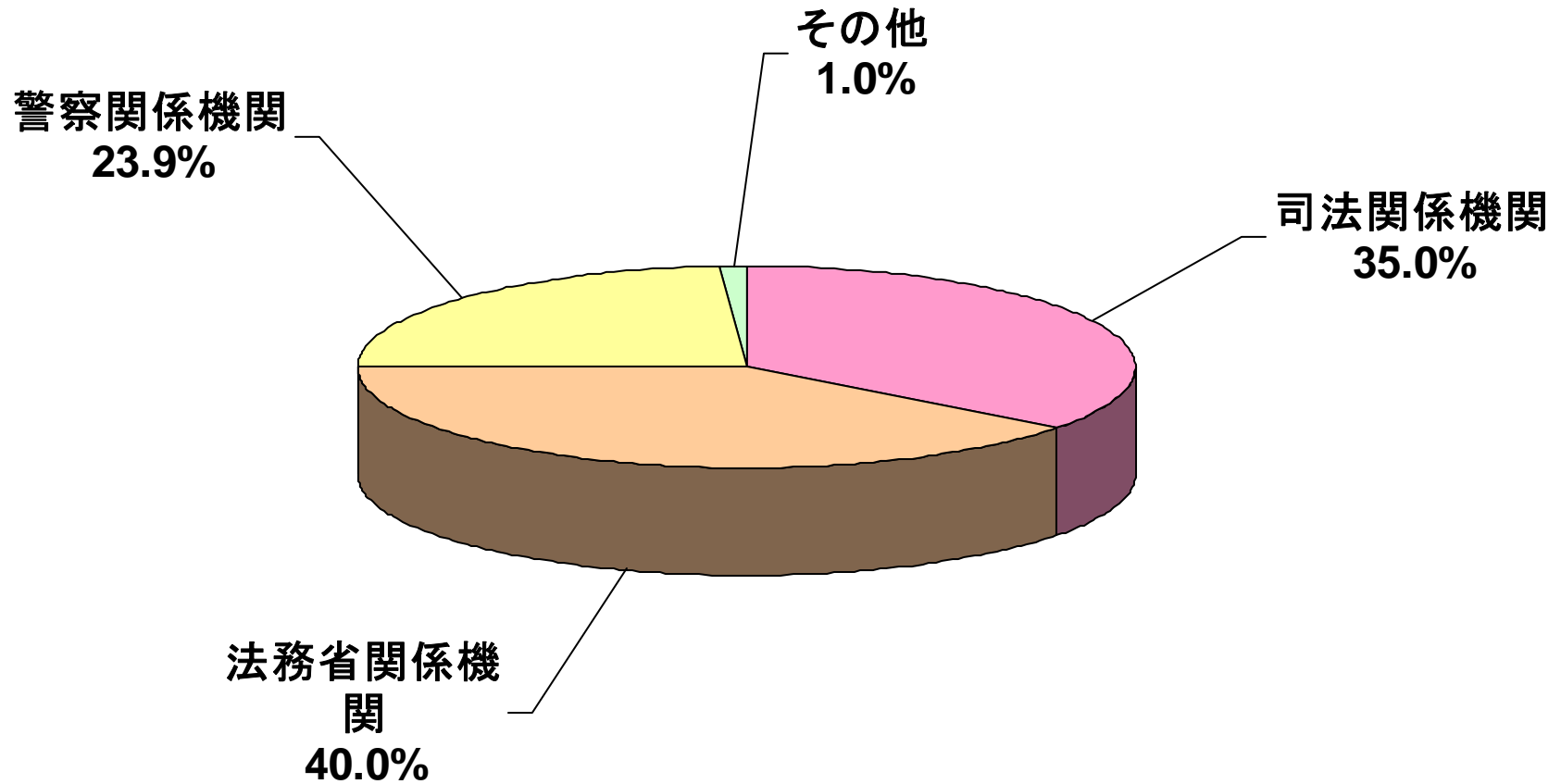
- 公立教育相談機関・教育委員会等
- 幼稚園・小学校・中学校・高校・予備校
- 各自治体から各校派遣(スクールカウンセラー)
- その他

主たる勤務機関：産業・労働領域



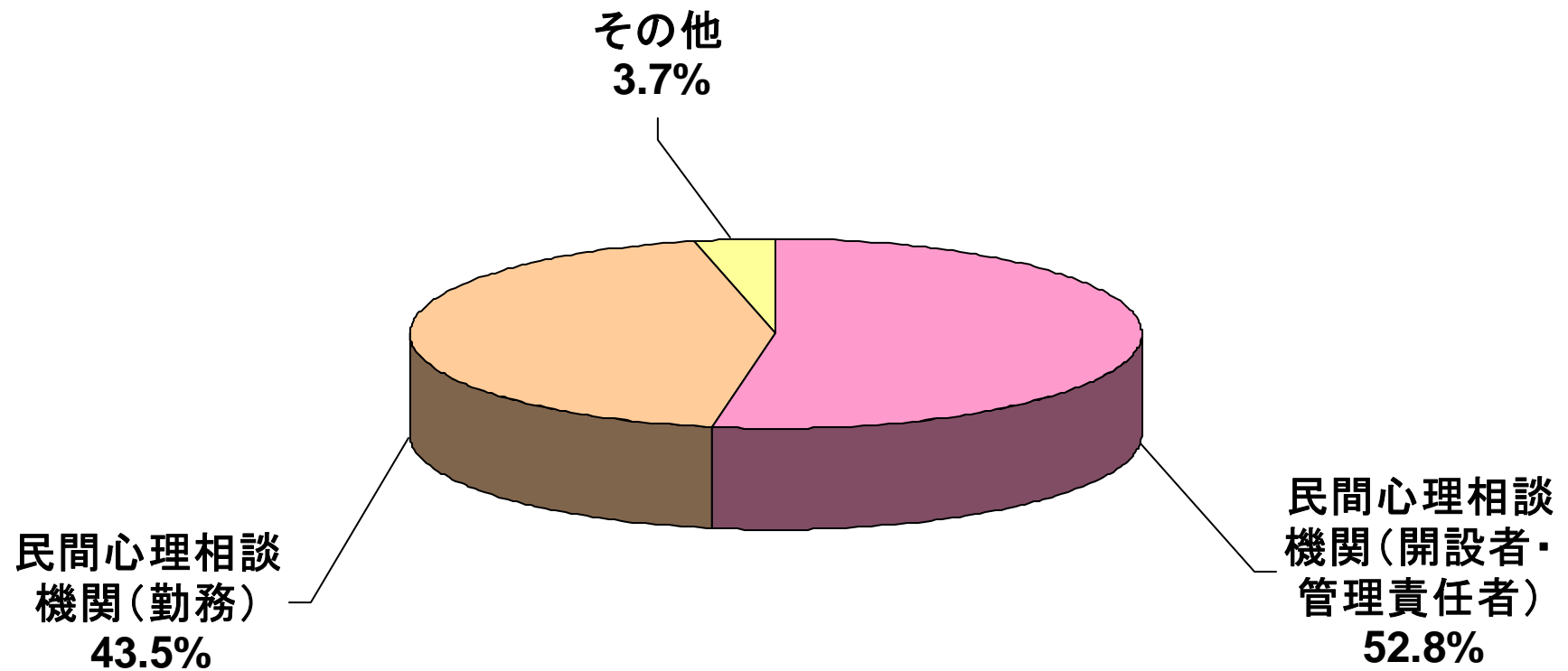
■ 組織内の健康管理・相談室 ■ 独立の健康管理・相談所（EAPなど） ■ その他

主たる勤務機関：司法・法務・警察領域



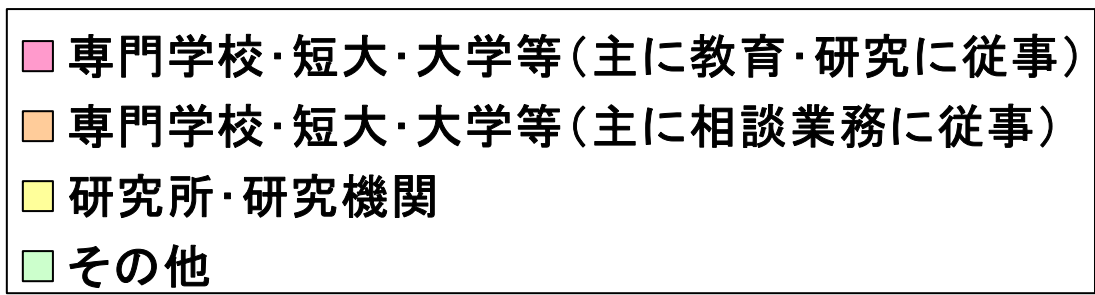
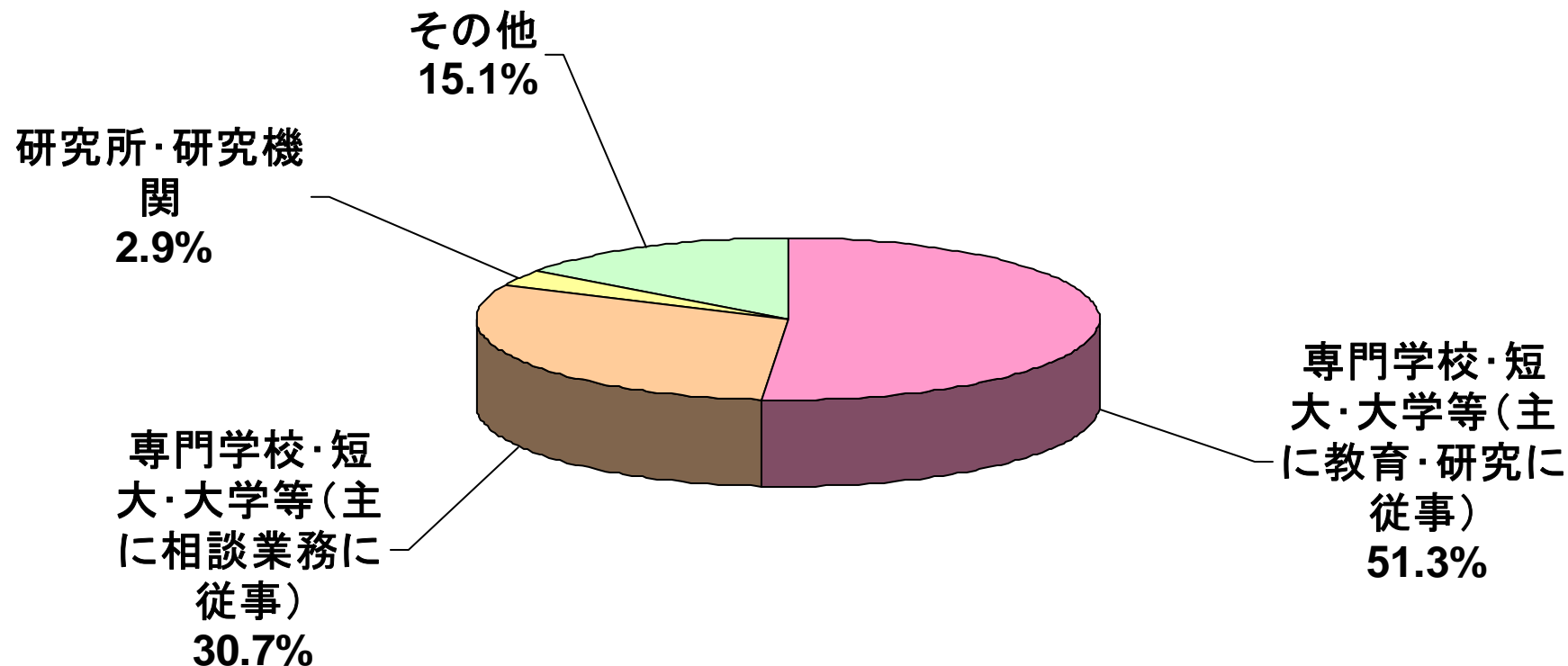
- | | |
|----------------|---------------|
| 司法(裁判所)関係機関 | 法務省(矯正保護)関係機関 |
| 警察関係機関(含. 科捜研) | その他 |

主たる勤務機関：私設心理相談領域

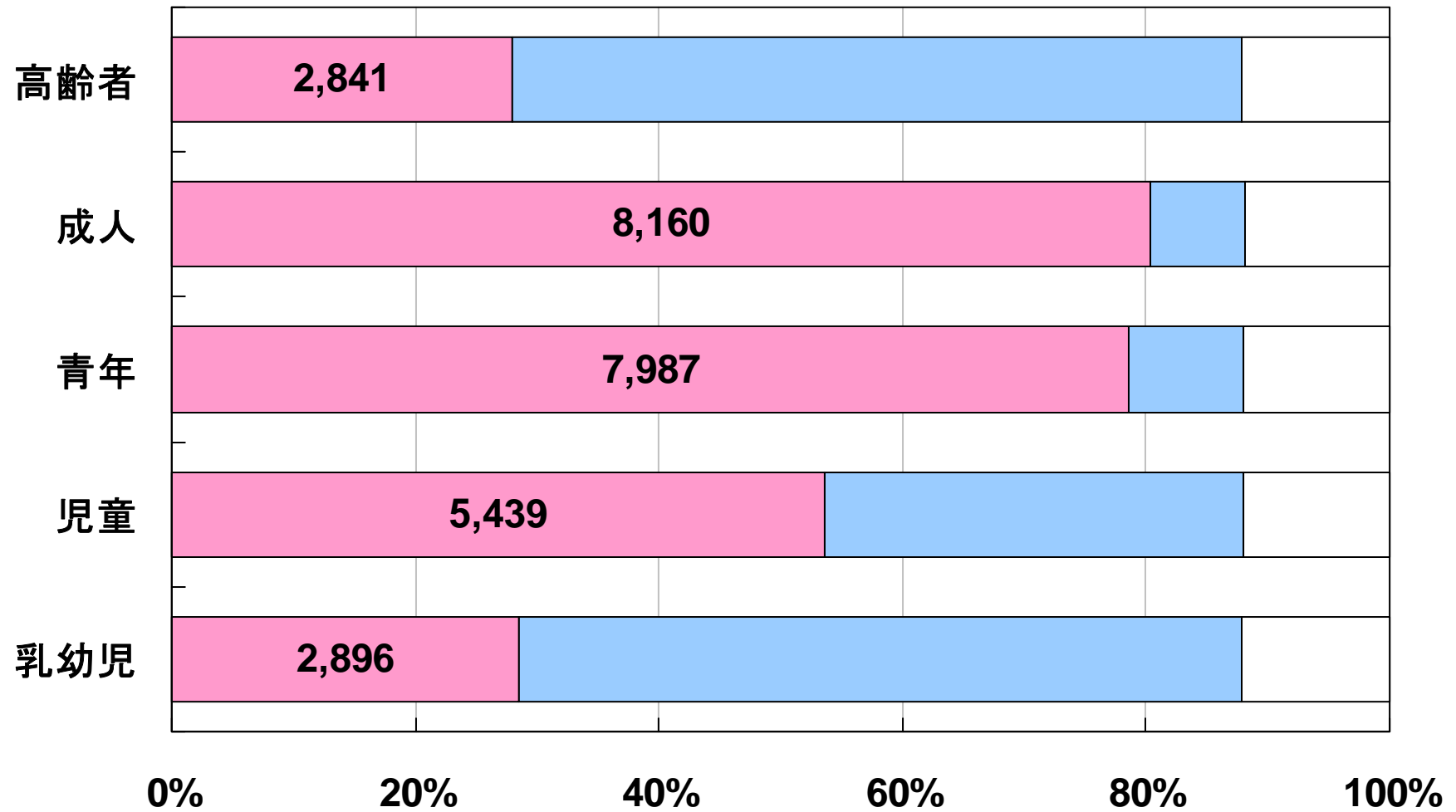


■ 民間心理相談機関(開設者・管理責任者) ■ 民間心理相談機関(勤務) ■ その他

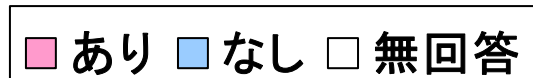
主たる勤務機関：大学・研究所領域



臨床心理面接の対象



※グラフ内の数値は「あり」の人数



臨床心理士としての仕事への満足度

